



収穫リレー表

品種名	月	1月			2月			3月			4月			5月			6月				
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
泉州の誉 (葉付き収穫)	暖地																			P.4⇒	
	中間地																				
EXスター (葉付き収穫)	暖地																				P.5⇒
	中間地																				
スプリングスター	暖地																				P.5⇒
	中間地																				
スイートムーン	暖地																				P.6⇒
	中間地																				
スプリングムーン	暖地																				P.6⇒
	中間地																				
スイートスター	暖地																				P.7⇒
	中間地																				
泉州の巴	暖地																				P.8⇒
	中間地																				
No.6 (予告品種)	暖地																				P.9⇒
	中間地																				
TF-096N (予告品種)	暖地																				P.9⇒
	中間地																				
泉州の力	暖地																				P.10⇒
	中間地																				
泉州の茜	暖地																				P.11⇒
	中間地																				
レッドサン	暖地																				P.11⇒
	中間地																				
レッドムーン	暖地																				P.11⇒
	中間地																				

高田種苗 オンラインショップ

やさいのたね
種から育てて食べよう

ONLINE SHOP →

丹波屋佐次兵衛
豆の専門店

ONLINE SHOP →



<https://www.takadaseed.com/shop/>



YouTube



種子と責任

本カタログ記載の品種特性は、標準的な栽培条件下での結果になります。栽培方法や栽培条件によっては、異なる栽培結果になることもあります。播種後・定植後のいかなる不具合についても弊社では一切、責任を負いません。

万一、種子に起因する結果不良の場合でも種子代金の範囲内の補償とさせていただきます。発芽は播種後の条件により結果が大きく異なりますので、温度・水分は適切に管理して下さい。



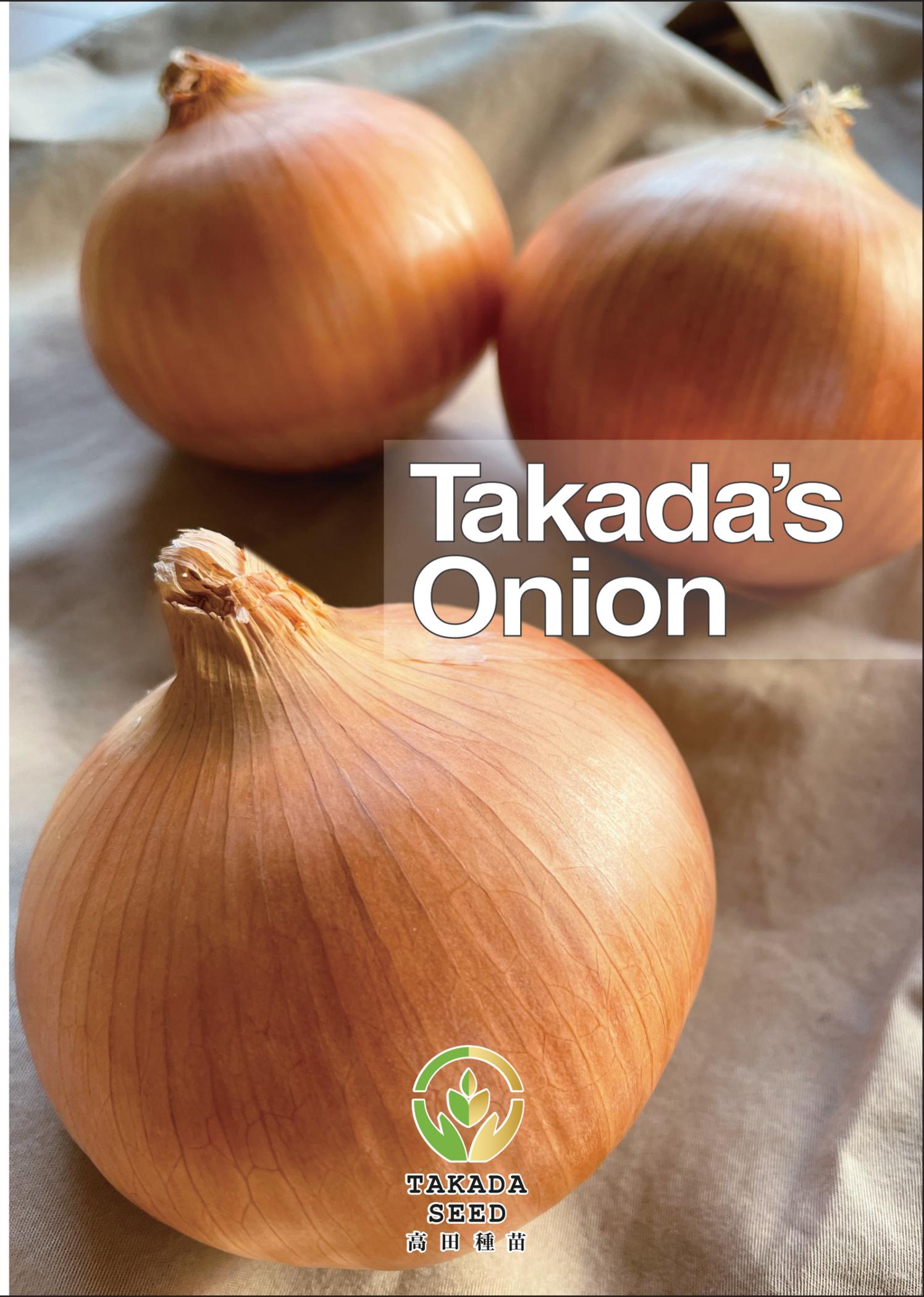
TAKADA SEED
高田種苗

高田種苗株式会社
〒531-0041
大阪市北区天神橋 8 丁目 3-10
TEL: 06-6353-0551
FAX: 06-6357-1938
ホームページ：
<https://takadaseed.com>
E-mail:
madoguchi@takadaseed.com



TAKADA SEED
高田種苗

Takada's Onion



高田種苗 玉ねぎの特徴



- 極早生～中晩生（1月下旬～6月上旬）収穫まで品種が揃っている
- 食味と安定性に着目した育種方針⇒収量性や栽培安定性だけでなく、食味（甘さ）の良い品種を取り揃えている
- 創業150年の長きにわたって培った育種力と幅広い海外展開

沿革

- | | |
|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1868年 明治元年 | 種佐（タネサ）として種苗業を創業
大阪府西成郡北長柄村 |
| 1949年 昭和24年 | 高田種苗株式会社を設立 大阪市北区浪花町12 |
| 1953年 昭和28年 | 大阪穀物取引所入会（現大阪堂島商品取引所） |
| 1968年 昭和43年 | 本社ビル竣工 大阪市大淀区天神橋8-3
大阪府茨木市に研究農場設立
三つ葉、春菊、キャベツなどの品種育成を始める |
| 1984年 昭和59年 | The federation internationale du Commerce
des Semences(現在のInternational Seed Federation)に参加。
その後、積極的に海外へ進出する。
現在では東アジア、南ヨーロッパ、中東、アメリカ南部の甘玉産地、南米、南アフリカ
など全世界へ種子を販売 |
| 1989年 平成元年 | オランダ ライク・ズワーン社の日本総代理店となる |
| 1992年 平成4年 | イタリア、アルゼンチン、オーストラリア、中国など海外での採種を積極的に開始 |
| 2001年 平成13年 | 玉葱専門育成会社藤原種苗店と品種改良部門の
独占業務協定を結ぶ
大阪府貝塚市に研究農場設立
早生のF1品種である『健三』、『嶺豊』、
『オーシャン』を発表し育種開発を進める |
| 2005年 平成17年 | 中国山東省に販売代理店 青島高田現代農業開発
有限公司を設立 |
| 2016年 平成28年 | 韓国大邱に販売代理店 Takada Korea を設立 |
| 2017-2018年
平成29-30年 | 愛知県で開催された野菜優良品種選定拠点調査は事業審査会、
タマネギの部で「泉州の力」が2年連続1位受賞 |
| 2021年 令和3年 | 愛知県で開催された野菜優良品種選定拠点調査は事業審査会タマネギの部で
「TF-096N」が2021・2025年（令和3・7年）1位受賞 |
| 2025年 令和7年 | 「泉州の誉（登録名：TF-103）」が登録品種となる
業務の拡張に伴い、泉佐野市に鶴原事業所を開設 |



Interview インタビュー



南あわじ市 玉ねぎ生産者 清水様



当社営業社員渡邊が
お話を伺いました

高田種苗 渡邊

2019年に大阪で開かれたイベントで出会ったのが始まりでした。
その際にはタマネギ青果もお持ちして弊社のタマネギ品種について色々とお話を
させて頂きましたね。

清水様

お話をお聞きして、御社の超極早生～中晩生までの幅広い品種群と食味を重視した
品種育成に大変興味を持ちました。
実際にお持ちいただいたタマネギ青果も食べてみるととても美味しく、すぐにでも
試験をしたい！と思いました。

渡邊

その後、弊社のタマネギ品種の試験をたくさん行って頂きましたが、実際に栽培してみ
てどうだったのでしょうか？
また、これまで栽培していた品種と比べてもどうだったのでしょうか？

清水様

まず、食味が非常に良いですね！
水分量も多くとても美味しかったです。肥大力もありながら揃いも良く、栽培性も良い
と感じました。これまでに栽培していた品種と比べても糖度で1～2度程度高く、
食味が非常に良かったです。
ただ、水分量が多いためか、長期貯蔵には向かないように感じましたね。

渡邊

現在では弊社のタマネギ品種を採用して頂いておりますが、品種採用に至った決め手は
何でしょうか？

清水様

食味の良さですね！
お客様にも実際に弊社で栽培したものを食べて頂きましたが、甘くてとても美味しい！
と非常に良い評価をいただくことができ、採用の決め手となりましたね。

渡邊

最後に、ずばり！清水様から見た高田種苗のタマネギの魅力とは？

清水様

水分量が多く、甘味があり非常に食味が良いところですね！
肥大力もあり玉揃いも良いので栽培性も良いです。他には超極早生～中晩生までの
幅広い作型に適応した品種群を持っている点も大きな魅力だと思います！

渡邊

色々とお話をお伺いできてとても良かったです。
ありがとうございました！



高田育成 せんしゅう ほまれ 泉州の誉

品種登録出願中 出願名：TF-103
出願番号：34904

1番のりで市場へ！
1月下旬より収穫可能な甲高な
超極早生品種



詳しくはこちら

品種特性

- 暖地の夏播き栽培で1月下旬頃より収穫可能な超極早生品種。
- 球形は甲高でマルチ栽培では球重 250g 前後となる。
- 葉付き玉ねぎ、もしくは青切り出荷に向く。
- 生食でも美味しく、サラダ玉ねぎとして最適。

栽培概要

- 育苗期間は約 40 日とし夏播きでは 10 月初旬、初秋播きでは 10 月中旬頃を目安に定植する。38 日苗を推奨。
- 極端な早播きや大苗の定植は抽苔や分球発生の原因となるので注意する。
- マルチ栽培を基本とするため、全量元肥とし、長期間肥効する肥料を施用する。



100g 10g P1万粒

月	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
暖地	●		△							
中間地		●		△						

● 播種期 △ 定植期 ■ 収穫期 (■：葉付き収穫)

高田育成 EXスター

耐寒性に優れ、生育旺盛で玉入りが早い
栽培容易な超極早生品種



詳しくはこちら

品種特性

- 暖地で3月下旬、中間地で4月上旬頃から収穫可能な超極早生品種。
- 球形は甲高で良く揃い、球重 250 ~ 300g 程度となる。
- 葉付き玉ねぎ、もしくは青切り出荷に向く。
- 耐寒性に優れ、生育旺盛で作りやすい。
- 鱗片は厚く多汁質で甘みがあり生食に向く。

栽培概要

- 育苗期間は 45 ~ 50 日程度とし、播種時期は暖地で 9 月 15 日前後、中間地で 9 月 10 ~ 15 日を目安としますが栽培地の環境を考慮して調整する。
- 極端な早播きや大苗の定植は抽苔や分球発生の原因となるので注意する。
- 追肥は 1 月と 2 月の 2 回を目安に行う。マルチ栽培を行う場合は全量元肥とし、長期間肥効する肥料を施用する。



100g 10g 3g(約6ml) P1万粒

月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
暖地	●		△					■		
中間地		●		△				■		

● 播種期 △ 定植期 ■ 収穫期 (■：葉付き収穫)

高田育成 スプリングスター

球形揃い・肥大揃いともに抜群で
丸型でよく揃う極早生品種



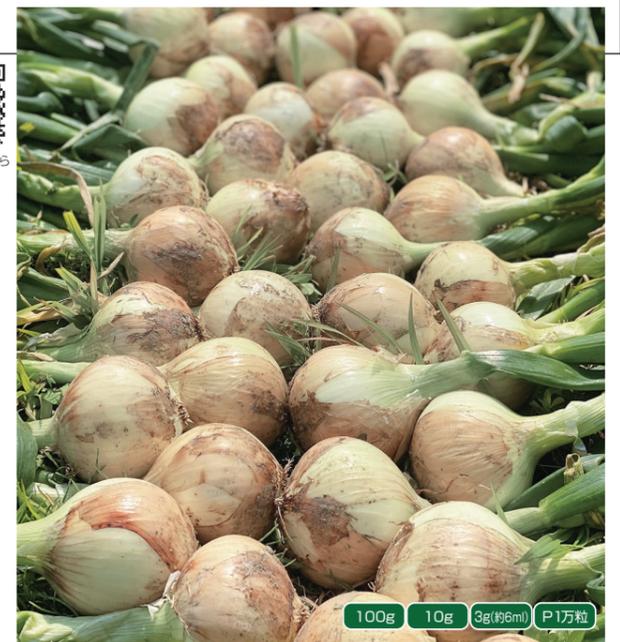
詳しくはこちら

品種特性

- 暖地で4月上旬、中間地で4月中旬頃から収穫可能な極早生品種
- 球形は丸型で良く揃い、球重 300g 前後となる。
- 草姿はやや立性、生育旺盛で作りやすい。
- 鱗片は厚く多汁質で甘みがあり生食に向く。

栽培概要

- 育苗期間は 50 ~ 55 日程度とし、播種時期は暖地で 9 月 15 ~ 20 日、中間地で 9 月 15 日前後を目安としますが栽培地の環境を考慮して調整する。
- 極端な早播きや大苗の定植は抽苔や分球発生の原因となるので注意する。
- 追肥は 1 月と 2 月の 2 回を目安に行う。マルチ栽培を行う場合は全量元肥とし、長期間肥効する肥料を施用する。



100g 10g 3g(約6ml) P1万粒

月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
暖地	●		△					■		
中間地		●		△				■		

● 播種期 △ 定植期 ■ 収穫期

高田交配 スイートムーン

(試交番号：TF-107W)

極良食味・揃い性抜群で
栽培容易な F1 極早生品種

品種特性

- 暖地で4月中旬、中間地で4月下旬頃から収穫可能な極早生品種。
- 球形は甲高で非常に良く揃い、球重 300g 程度となる。
- 草姿は極立性、生育旺盛で作りやすい。青切り出荷に向く。
- 従来品種に比べ、辛みが少なく甘味が非常に強く美味しい。

栽培概要

- 育苗期間は 50 ~ 55 日程度とし、播種時期は暖地で9月20日前後、中間地で9月15 ~ 20日を目安としますが栽培地の環境を考慮して調整する。
- 極端な早播きや大苗の定植は抽苔や分球発生の原因となるので注意する。
- 追肥は1月と2月の2回を目安に行う。マルチ栽培を行う場合は全量元肥とし、長期間肥効する肥料を施用する。



高田育成 スプリングムーン

収穫が遅れても丸型を維持する
在圃性の高い極早生品種

品種特性

- 暖地で4月中旬、中間地で4月下旬頃から収穫可能な極早生品種。
- 球形は甲高で良く揃い、球重300~350g程度で多収。
- 在圃性が高く、収穫が遅れても丸型を維持する。
- 鱗片は厚く多汁質で甘みがあり生食に向き、天ぷらにすると絶品。

栽培概要

- 育苗期間は 50 ~ 55 日程度とし、播種時期は暖地で9月20日前後、中間地で9月15 ~ 20日を目安としますが栽培地の環境を考慮して調整する。
- 極端な早播きや大苗の定植は抽苔や分球発生の原因となるので注意する。
- 追肥は1月と2月の2回を目安に行う。マルチ栽培を行う場合は全量元肥とし、長期間肥効する肥料を施用する。



高田交配 スイートスター

極良食味で揃い性良く
多収な F1 早生品種



品種特性

- 暖地で4月下旬、中間地で5月初旬頃より収穫可能な早生品種。
- 球形はやや肩張の甲高で非常に良く揃い、球重 300 ~ 350g 程度で多収。
- 草姿は極立性の濃緑葉で、諸病害にも強く生育旺盛で作りやすい。
- 平均糖度が高く、従来品種に比べ、甘味が非常に強く美味しい。
* ビルビン酸含有量：2.27 μmol/g (弊社調べ)

栽培概要

- 育苗期間は 55 ~ 60 日程度とし、播種時期は暖地で9月25日前後、中間地で9月20 ~ 25日を目安としますが栽培地の環境を考慮して調整する。
- 極端な早播きや大苗の定植は抽苔や分球発生の原因となるので注意する。
- 追肥は1月・2月・3月に行う。貯蔵性を維持するために止め肥は3月上旬ぐらいまでとし、多肥・遅肥は避ける。





高田交配 せんしゅう ともえ 泉州の巴 (試交番号: No.5)

大きくなりすぎず (過肥大せずに) 高単価のL玉で良く揃う F1 中早生品種

品種特性

- 暖地で5月上旬、中間地で5月中旬頃から収穫可能な中早生品種。
- 球形は丸型で、市場性の高い250～300g程度のL玉中心で非常に良く揃う。
- 在圃性が高く、収穫が遅れても甲高形を維持し、球皮は市場性の高い褐色となる。
- 抽苔・分球の発生も少なく作りやすい。
- 貯蔵出荷の場合は11月頃まで出荷が可能。

栽培概要

- 育苗期間は55～60日程度とし、播種時期は暖地で9月末前後、中間地で9月25日前後を目安としますが栽培地の環境を考慮して調整する。
- 極端な早播きや大苗の定植は抽苔や分球発生の原因となるので注意する。
- 追肥は1月・2月・3月に行う。貯蔵性を維持するために止め肥は3月上旬ぐらいまでとし、多肥・遅肥は避ける。



100g 10g 3g(約6ml) P1万粒

月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
暖地		●		△						■
中間地		●		△						■

● 播種期 △ 定植期 ■ 収穫期

高田交配 No.6 (予告品種)

収穫が遅れても丸型を維持する 在圃性の高いF1 中生品種

品種特性

- 暖地で5月中旬、中間地で5月下旬頃から収穫可能な中生品種。
- 球形は丸型で非常に良く揃い、収穫が遅れても丸型を維持する。
- 球重300～350g程度で多収。球皮は市場性の高い褐色となる。

月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
暖地		●		△						■
中間地		●		△						■

● 播種期 △ 定植期 ■ 収穫期



高田交配 TF-096N (予告品種)

天地カットがしやすい形状が魅力な 貯蔵性の高いF1 中生品種

品種特性

- 暖地・中間地ともに5月下旬頃から収穫可能な中生品種。
- 球形は丸型からやや縦長でカット適正があり、在圃性が高く扁平球になりにくい。
- 球重300～350g程度で多収。球皮は市場性の高い褐色となる。
- 抽苔・分球の発生も少なく作りやすい。
- 貯蔵性に優れ、年明けまで出荷が可能。

月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
暖地		●		△						■
中間地		●		△						■

● 播種期 △ 定植期 ■ 収穫期

2021・2025年愛知県品評会にて1位
2019、2020年は上位入賞



高田玉ねぎ品種 特性比較表

品種名	早晚性	収穫期	球重	収量性	※吊り玉貯蔵期間
					貯蔵性※
泉州の誉	超極早生	2月～3月	250g前後	○	収穫後3週間
EXスター	超極早生	3月下旬～4月下旬	250～300g	○	6月末
スプリングスター	極早生	4月上旬～末	300g前後	◎	6月末
スイートムーン	極早生	4月中旬～5月上旬	300g前後	◎	8月末
スプリングムーン	極早生	4月中旬～5月上旬	300～350g	◎	8月末
スイートスター	早生	4月下旬～5月中旬	300～350g	◎	8月末
泉州の巴	中早生	5月上旬～末	250～300g	○	11月末
No.6(予告品種)	中生	5月中旬～6月上旬	300～350g	◎	11月末
TF-096N(予告品種)	中生	5月中下旬～6月上旬	300～350g	◎	1月末
泉州の力	中晩生	5月下旬～6月上旬	350g前後	◎	12月末
泉州の茜	中早生	5月上旬～下旬	300～350g	◎	11月末
レッドサン	中生	5月中旬～末	300g前後	◎	11月末
レッドムーン	中生	6月上旬～中旬	300g前後	◎	11月末



高田交配 泉州の力

肥大性と食味の良さを併せ持つ優良F1中晩生品種

品種特性

- 暖地・中間地ともに5月下旬～6月上旬より収穫可能な中晩生品種。
- 球形は丸型で非常に良く揃い、球重350g前後の大玉となり多収、大玉栽培（マルチ栽培）の場合は容易に球重500g以上となる。
- 草姿は極立性の濃緑葉で、諸病害にも強く生育旺盛で作りやすい。
- 球皮は市場性が高い褐色で、従来品種よりも甘味が強く美味しい。
- 貯蔵出荷の場合は12月頃まで出荷が可能。

栽培概要

- 育苗期間は約60日とし、播種時期は暖地で10月上旬まで、中間地で9月末～10月初旬を目安としますが、栽培地の環境を考慮して調整する。
- 極端な早播きや大苗の定植は抽苔や分球発生の原因となるので注意する。
- 追肥は1月・2月・3月に行う。貯蔵性を維持するために止め肥は3月上旬ぐらいまでとし、多肥・遅肥は避ける。

2年連続1位を獲得!

2017年・2018年
愛知県野菜優良品種選定拠点調査
ほ事業審査会タマネギの部



月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
暖地		●		△						■
中間地		●		△						■

● 播種期 △ 定植期 ■ 収穫期

高田交配 泉州の茜

揃い性抜群で極良食味な5月中旬に収穫となるF1中早生赤玉ねぎ品種



品種特性

- 暖地で5月上旬、中間地で5月中旬頃から収穫可能な中早生の赤玉ねぎ品種。
- 球形は甲高で非常に良く揃い、球重300～350g程度で多収。
- 草姿は極立性の濃緑葉で、諸病害にも強く作りやすい。
- 球皮はツヤのある鮮やかな赤紫色となる。
- シャキシャキとした食感で甘味が非常に強く美味しい。
- 貯蔵出荷の場合は11月頃まで出荷が可能。

月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
暖地		●		△						■
中間地		●		△						■

● 播種期 △ 定植期 ■ 収穫期

栽培概要

- 育苗期間は55～60日程度とし、播種時期は暖地で9月末前後、中間地で9月25日前後を目安としますが、栽培地の環境を考慮して調整する。
- 極端な早播きや大苗の定植は抽苔や分球発生の原因となるので注意する。
- 追肥は1月・2月・3月に行う。貯蔵性を維持するために止め肥は3月上旬ぐらいまでとし、多肥・遅肥は避ける。



高田育成 レッドサン

甲高形で良く揃い、濃赤色が美しい5月下旬に収穫となる中生赤玉ねぎ品種

品種特性

- 暖地で5月中旬、中間地で5月下旬頃から収穫可能な中生の赤玉ねぎ品種。
- 球形は甲高で良く揃い、球重300g程度となる。
- 球皮は鮮やかな濃赤色となり、球内部の着色も良い。
- シャキシャキとした食感で甘味が強く美味しい。
- 貯蔵出荷の場合は11月頃まで出荷が可能。

月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
暖地		●		△						■
中間地		●		△						■

● 播種期 △ 定植期 ■ 収穫期

栽培概要

- 育苗期間は55～60日程度とし、播種時期は暖地で9月末前後、中間地で9月25～30日を目安としますが、栽培地の環境を考慮して調整する。
- 極端な早播きや大苗の定植は抽苔や分球発生の原因となるので注意する。
- 追肥は1月・2月・3月に行う。貯蔵性を維持するために止め肥は3月上旬ぐらいまでとし、多肥・遅肥は避ける。



高田育成 レッドムーン

甲高形で濃赤紫色が美しく、11月まで貯蔵可能な晩生赤玉ねぎ品種

品種特性

- 暖地・中間地ともに6月上旬頃から収穫可能な晩生赤玉ねぎ品種。
- 球形は甲高で良く揃い、球重300g程度となる。
- 球皮は鮮やかな濃赤色となり、球内部の着色も良い。
- 貯蔵性が高く、吊り玉で11月頃まで出荷が可能。

月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
暖地		●		△						■
中間地		●		△						■

● 播種期 △ 定植期 ■ 収穫期

栽培概要

- 育苗期間は約60日程度とし、播種時期は暖地で10月上旬まで、中間地で9月末頃を目安としますが、栽培地の環境を考慮して調整する。
- 極端な早播きや大苗の定植は抽苔や分球発生の原因となるので注意する。
- 追肥は1月・2月・3月に行う。貯蔵性を維持するために止め肥は3月上旬ぐらいまでとし、多肥・遅肥は避ける。

